

「とみしろ」じゃない 「とみぐすく」だ



小雨の中、「とみぐすく」をPRする豊見城市民ら=17日、那覇市・国際通り

商工会青年部 市の正式名PR

【豊見城】「とみしろ」じゃない「とみぐすく」だ。市商工会青年部は17日、国際通りをパレードし、間違われやすい市の正式名称をPRした。観光協会のカイド本千冊も道行く人に配った。むつみ橋前では、クイズ大会などを催し、地域FM局「FMとよみ」が生放送した。

青年部は、東洋経済新報社（東京）が発表した全国都市ランキングで市が成長力1位になる一方、「とみしろ」の認知度が高く、「県内外で混乱を招いている」と指摘。誤解を払拭しようと青年部35周年事業で企画した。

出発式で宜保安孝実行委員長は「歩行者天国で繰り出している県民や観光客に市をアピールしよう」とあいさつ。宜保晴毅市長も参加し「素晴らしい企画。どうしたら『とみぐすく』と呼んでもらえるか、しっかりとPRしたい」と呼び掛けた。

「NOとみしろ」などと書かれたプラカードやのぼりを掲げて練り歩いた市民らは、拡声器の「とみしろじゃない、とみぐすくだ」という掛け声に合わせて、こぶしを上げた。